



深田 照明 議員
(加西市民クラブ)

問 熊の目撃数の推移は。

答 令和4年度に鍛治屋町と大工町の境付近、5年度に若井町釜坂峠付近で1件ずつツキノワグマの目撃情報がありました。7年度は5件で、7月11日に上芥田町、11月7日に河内町と栄町、同13日に大内町、同16日に上道山町で目撃情報がありました。7年度はここ数年と比較すると多くなっていますが、兵庫県森林動物研究センターによると、今秋の兵庫県周辺はどんぐりが豊作で県内の熊の目撃数、痕跡数は過去5年

で最も少ないとのことです。

問 目撃情報の迅速な伝達・広報は。

答 広報10月号に熊出没の注意喚起記事を掲載しています。熊を目撃されたときは、まず市役所に連絡していただくようお願いしていますが、実際は、ほとんどの方が警察に通報されています。加西警察はその情報を市役所に伝達すると同時に、ひょうご防災ネットに配信しています。加西市では、情報を受けてかさいライフナビと加西市公式LINEに速やかに配信し、市民に注意喚起を行っています。

問 目撃情報があったときの現地確認は。

答 熊の目撃情報があったときは担当職員が現場に足を運

んで、足跡やふんなどの痕跡調査をしています。痕跡があれば写真を撮影して兵庫県森林動物研究センターに送信し、判断と指導を仰いでいます。なお、令和7年度は熊と断定できる痕跡が残っているものはありませんでした。

問 熊出没に対する警察・猟友会などの協議体制は。

答 今後、熊が人の日常生活圏に現れ、居座る等の可能性もあると考え、新たに制度化された緊急銃猟に備え、警察や猟友会、行政など関係機関によるツキノワグマ出没対応検討会議を開催しました。改めて意思共有を図るとともに体制整備を進めています。

意見 市民の命と安全を守るために、しっかりと対応・対策をお願いします。



新病院周辺整備について



高橋 佐代子 議員
(改革未来・自民の風)
(・加西市民の会)

問 新病院の建設地は決定したが、メディカルタウン構想はまだ示されていない。構想の遅れは、病院だけのまちになるおそれがある。いつまでに全体構想を取りまとめるお考えなのか。

答 (副市長) メディカルタウン構想は、令和7年1月に公表した新病院基本構想・基本計画において、構想図をお示ししています。現在、複数の調剤薬局事業者や開発事業者と意見交換をし、どのような施設が誘致可能かにつ

いて調査しているところです。メディカルタウン構想は、単なる病院の建て替えではなく、病院を核とした新しいまちづくりを目指しています。全体構想のスケジュールは、基本構想では示していませんが、新病院開業の目標としている令和12年度中の実現を目指しています。今後、具体的な計画をお示しできる時期となりましたら報告します。

また、メディカルタウンの実現に向けて、構想の要素である医療、福祉、商業が物理的、機能的に連携することが重要です。連携の促進のためには、単なる医療機関の集まりではなく、地域全体の活性化を目指すため、多様な分野の代表者として、医師会、福祉・介護関係者、商工会議所、金融機関、開発業者で構成する推進組織が必要と考えています。

問 構想の遅れは、周辺整備の遅れを招き、地域活性化の効果を低下させるものと考えるが、見解をお聞きしたい。

答 (副市長) 新病院建設と並行して、民間企業誘致に取り組み、特に調剤薬局は遅れるわけにはいかないため、同時にオープンを目指しています。新病院は多くの市民が集まる加西市の拠点となるため、複数の道路からアクセスできる場所を選定しており、にぎわい、医療、健康が集まる複合施設の整備であると考えています。今後も地域活性化の拠点となるよう実現に向けて取り組みます。

■その他の質問項目

- ・行財政改革について
- ・ごみ対策について
- ・学校統合跡地計画について
- ・教育行政について